

平成 26 年 7 月 7 日

イスラエル経済省との間で産業 R&D 協力に関する覚書に署名しました

経済産業省は、イスラエル経済省との間で「日本国経済産業省とイスラエル国経済省との間の協力覚書(MOC)」を締結しました。

7 月 6 日、茂木経済産業大臣がイスラエルへ訪問し、イスラエル国ナフタリ・ベネット経済大臣との間で本件に係る署名を行いました。

1. 経緯

5 月のネタニヤフ首相訪日時に、茂木大臣と産業 R&D 分野の協力を検討していくことで合意したことを受け、6 月にイスラエルで局長級対話を行う等、イスラエル経済省等との調整を進めた結果、今般、両省間での協力枠組みに関する覚書(Memorandum of Cooperation(MOC))に署名を行いました。

2. 経済産業省とイスラエル経済省間の MOC の概要

(1) 日本及びイスラエルの企業の共同研究を促進するため、①プロジェクトの形成の促進、②資金支援の枠組みの構築等を行うことを規定しました。

(2) MOC に基づき、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)及びイスラエル産業技術研究開発センター(MATIMOP)の間で覚書(MOU)を締結し、両国企業の共同研究開発、プロジェクトの公募、審査、助成など支援の実施方法を具体的に決めました。

(本発表資料のお問い合わせ先)

産業技術環境局 国際室長 武藤

担当者: 青山、濱田

電話: 03-3501-1511(内線 3357~8)

03-3501-6011(直通)